

平成 26 年 9 月 1 日

木材サミット連絡会参加団体
各 位

木材サミット連絡会事務局

三会堂ビル建替えに関する木材利用のアイディアの提案について

先般開催の木材サミット 2014 において、司会者より三会堂ビル建替えに関して木材を利用するコンセプト（キャッチフレーズ）が検討されていることが紹介されました。その後、本事務局が、オーナーの農林水産奨励会に設置されている三会堂ビル建替え建築委員会の田中潔委員長（大日本山林会副会長）と話し合いをもち、内装の壁、床、柱等に木材を利用するコンセプトを「我が国の高層ビルとして木質（化）率を最高とする（床面積当たりを使用している木材の体積などで表現すると思われます。）」としていること、また同委員会に大熊幹章先生（東京大学名誉教授）が関与されアドバイスしていること等がわかりました。今回の三会堂ビルの建替えでこのようなコンセプトが実現すると、今後の高層ビル建築への木材利用の先駆けとなる可能性があるかと大いに期待されます。

なお、新ビルの工事概要は以下の通りです。

工事名称：三会堂ビル建替え事業

敷地面積： 3,237 m²

建築面積： 1,630 m²

延床面積：29,313 m²

規模高さ：地下2階、地上20階、高さ99.5m

構 造：鉄構造、鉄骨鉄筋コンクリート造、鉄筋コンクリート造

現在、農林水産奨励会や大日本山林会には、設計関係の企業等から多くの陳情や問い合わせがあり多忙を極めているとのことで、個別の折衝はできるだけ避けたいとのことです。田中潔委員長との協議の結果、木材サミット連絡会参加団体に木質率を高めるアイディアの提案があれば、同委員会で対応して検討いただけることとなりました。

各団体におかれましては上記の趣旨をご理解いただき、木材や木質材料を利用するアイディア（利用法や技術の内容等）の提案を希望される場合は、表題とその概要等を記した提案書（様式自由）を以下の連絡先に送付いただきたく存じます。締切りは、本年 9 月 26 日(金)といたします。

各団体からのご提案は、取り扱いに十分留意して上記委員会に届けて検討いただくことに致しますが、とくに守秘を希望される場合は予めその旨をご連絡下さい。

なお、本件は木材サミット連絡会参加団体の独自の行動を拘束するものではありませんので、申し添えさせていただきます。

（連絡先）

木材サミット連絡会事務局

Eメールアドレス：summit-prep@jwta.or.jp

FAX：03-5295-2105